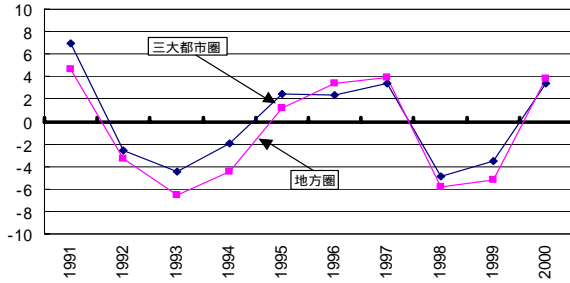


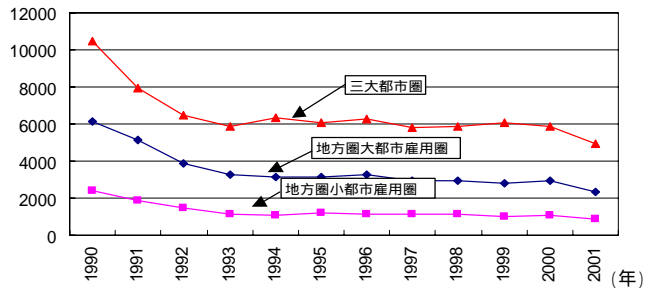
指標：製品出荷額伸び率、製造業事業所数

製品出荷額をみると三大都市圏、地方圏ともに同じ動きをしている。製造業の事業所数の推移をみると、三大都市圏、地方圏大都市雇用圏で減少が大きい。事業所の形態別にみると、三大都市圏、地方圏とも90年代に工場、作業所、鉱業所が大きく減少している。

(%) 三大都市圏、地方圏別製品出荷額伸び率の推移

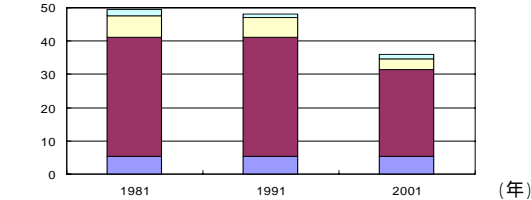


(件) 三大都市圏、地方圏域別製造業新設事業所数の推移

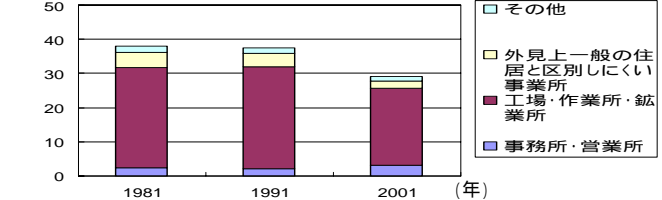


形態別製造業事業所数

(万件) 三大都市圏



(万件) 地方圏



(出典) 平成13年事業所企業統計調査(総務省)、平成13年工業統計表(経済産業省)より、国土交通省国土計画局作成。

(注) 都市圏は「日本の都市圏設定基準」(金本良嗣、徳岡一幸)による。ここでの大都市雇用圏とは中心市のDID人口が5万人以上、小都市雇用圏とは中心市のDID人口1万以上5万人未満の市町村とした。